



2022年5月16日

各 位

会 社 名 株式会社焼肉坂井ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 阿久津 貴史
(東証スタンダード市場・コード番号 2694)
問合せ先 取締役管理本部長 山下 淳
(TEL. 052 - 910 - 1729)

通期連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2021年11月15日に公表いたしました、2022年3月期通期(2021年4月1日～2022年3月31日)の連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期通期連結業績予想と実績値との差異(2021年4月1日～2022年3月31日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 18,742	百万円 △1,400	百万円 462	百万円 259	円 銭 1.10
実績値(B)	18,301	△1,945	999	460	1.96
増減額(B-A)	△440	△545	537	201	
増減率(%)	△2.4	—	116.3	77.9	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	19,733	△1,868	△1,292	△2,015	△8.74

2. 差異の理由

当連結会計年度におきましては、今年に入ってから感染者数の爆発的な増大に伴い1月に発出されたまん延防止等重点措置が、すべての都道府県において解除される3月21日まで延長されたことにより、臨時休業・時短営業及び酒類提供の自粛を余儀なくされた店舗が増加し、売上高及び営業利益は前回予想を下回る結果となりました。一方、新型コロナウイルス感染症に係る雇用調整助成金及び営業時間短縮協力金の計上等により、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前回予想を上回り、売上高183億1百万円、営業損失19億45百万円、経常利益9億99百万円、親会社株主に帰属する当期純利益4億60百万円の実績となりました。

以上